令和５年度 管内教育の重点項目 キーワード 『子どもたちを誰一人取り残すことのない教育の実現を目指して』

「子ども」へのＳ（サポート）

目標Ⅰ　子どもたち一人一人の可能性を引き出す教育の推進

①SDGs・ESDの推進
- 持続可能な社会の創り手を育む主体的・対話的で深い学びの実現
- SDGsの視点に立った環境教育の推進
- 多様性の尊重や価値観の異なる他者との共生の実現に向けた人権教育の展開
- 多様な働き方を視野に入れたキャリア教育や進路指導等の充実

②幼児教育の充実
- 地域の創意工夫を活かした幼児教育と小学校教育の連携・接続の促進
- 多様なニーズに対応するための研修等の充実

③新しい時代に必要となる資質・能力の育成
- 教育課程の実施状況を評価し、改善を図る検証改善サイクルの充実
- 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善
- ICT環境を適切に活用した個別最適な学びと協働的な学びの充実
- 家庭・地域と連携した望ましい生活習慣、学習習慣の定着
- 言葉を学び、感性を磨き、表現力を高める読書活動の推進
- 学校段階間の連携・接続の推進

④特別支援教育の推進
- 小・中・高校等における障がいのある子どもの学びの場の充実
- 特別支援学校における教育の充実
- 切れ目のない一貫した指導や支援の充実

⑤STEAM教育の推進
- 各教科等や総合的な学習（探究）の時間等における教科等横断的な学習の充実

⑥キャリア教育の充実
- キャリア・パスポート等を活用したキャリア教育の推進

⑦体力・運動能力の向上
- 体力・運動能力の課題や子どもの実態を踏まえた体力向上の取組の充実
- 運動やスポーツをすることが好きな子どもたちの育成を目指した体育・保健体育授業の改善・充実

⑧健康教育・食育の充実
- 望ましい生活習慣・食習慣の定着
- 学校医や保健師等の専門家や保護者の代表等の参加による学校保健委員会の活性化

⑨道徳教育の充実
- 学校の教育活動全体を通じた組織的・計画的な道徳教育の推進
- 道徳科の授業改善の取組の推進

⑩ふるさと教育の充実
- ふるさとに対する愛着や誇りを育み、地域の将来を担う人材を育てる教育の推進
- 地域の施設や人材等の教育資源を活用した体験的な学習活動の促進

⑪グローバル人材の育成
- 学校種間で連携した研修の実施など、小・中・高校の系統的な英語教育の指導体制の充実

「学校」へのＳ（サポート）

目標Ⅱ　学びの機会を保障し質を高める環境の確立

⑫ICTの活用推進
- 情報活用能力の育成に向けた教科等横断的な視点からの教育課程の編成
- 教員のICT活用指導力の向上
- 非常時における家庭でのICTを活用した子どもの学びの支援

⑬いじめ防止の取組の充実
- いじめの未然防止の促進
- いじめの早期発見・早期対応に向けた生徒指導体制の充実

⑭不登校児童生徒への支援の充実
- 不登校の子どもを支援する体制の強化
- ICTを活用した適切な支援の推進

⑮教員の養成・採用・研修の一体的な改革の推進
- 教員育成指標を踏まえた自己診断シート等の活用による個別最適な研修の選択
- 教職員の不祥事の根絶に向けた効果的な研修の実施による意識の共有

⑯働き方改革の推進
- 学校における働き方改革手引「Road」の積極的な活用の促進
- 教職員の在校等時間の客観的な計測・記録及び公表
- 休日の部活動の地域移行に向けた地域の実情に応じた検討と具体的な取組の推進

⑰学びのセーフティネットの構築
- ヤングケアラー等の子どもたちの状況に応じた支援体制の充実

「家庭・地域」へのＳ（サポート）

目標Ⅲ　地域と歩む持続可能な教育の実現

⑱地域と学校の連携・協働の推進
- 学校と関係機関等が連携したネットワークづくり等、子どもの育成を支える体制づくりの促進
- コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的な推進
- 教職員と地域学校協働活動推進員等を対象とする研修機会の拡充

⑲生涯学習・社会教育の振興
- 公民館等の社会教育施設を拠点とした地域活性化や地域創生に向けた取組の支援
- 地域住民のキャリア形成に応じた学習成果を地域等で活かす仕組みづくりの支援

⑳安全・安心な教育環境の構築
- 学校や家庭、地域、関係機関と連携し、体験を重視した効果的な防災教育、交通安全教育、防犯教育の充実
- 校内や登下校時の安全確保や災害対応体制の確立

㉑芸術文化活動の推進
- 芸術文化に身近に接する機会の充実